



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社中村屋 上場取引所 東
 コード番号 2204 URL <http://www.nakamura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 鈴木 克司 (TEL) 03-5454-7125
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,752	△2.9	△880	—	△853	—	△635	—
29年3月期第1四半期	6,952	△1.8	△720	—	△704	—	△519	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △425百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △595百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△106.96	—
29年3月期第1四半期	△87.59	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	40,542	24,641	60.8
29年3月期	43,158	25,735	59.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 24,641百万円 29年3月期 25,735百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	115.00	115.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,900	1.7	△1,430	—	△1,370	—	△900	—	△151.82
通期	44,300	5.7	1,750	21.8	1,850	16.4	1,250	△67.6	210.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	5,976,205株	29年3月期	5,976,205株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	41,659株	29年3月期	44,137株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	5,932,989株	29年3月期1Q	5,924,125株

(注) 1 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

2 期末自己株式数には、従業員持株会処分型ESOP (信託口) が所有する当社株式数を含めて記載しております。
30年3月期1Q 28,200株 29年3月期 31,000株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安株高を背景にした資産効果から、一部富裕層による高額消費により、消費動向は緩やかな改善を示すものの、先行きの不安から依然として消費マインドは低迷し、菓子・食品業界におきましては、少子化や個人消費の伸び悩みによる市場縮小のため企業間の競争は激化しております。

このような厳しい環境の中で、当中村屋グループは経営理念である「新たな価値を創造し、健康で豊かな生活の実現に貢献する」を果たすため、お客様満足の視点に立ち、既存事業の更なる深耕と成長マーケットへの新たなチャレンジを推進しましたが、菓子事業で売上拡大するものの、不動産賃貸事業でのビル売却の影響が大きく、当第1四半期連結売上高は、6,751,715千円 前年同期に対し199,939千円、2.9%の減収となりました。

利益面におきましては、売上が減収したこと及び原価率の上昇等により、営業損失は880,320千円 前年同期に対し160,311千円の減益、経常損失は853,107千円 前年同期に対し148,971千円の減益、親会社株主に帰属する四半期純損失は634,614千円 前年同期に対し115,749千円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、土地の増加2,269,242千円、現金及び預金の増加1,321,738千円、商品及び製品の増加433,280千円等がありましたが、有価証券の減少5,499,360千円、受取手形及び売掛金の減少1,954,009千円等により、前連結会計年度末に比べ2,615,926千円減少し、40,541,650千円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少351,696千円、未払法人税等の減少313,323千円、賞与引当金の減少292,122千円等により、前連結会計年度末に比べ1,521,518千円減少し、15,900,975千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,094,408千円減少し、24,640,675千円となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ322,238千円増加し、3,457,243千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、812,360千円の支出となりました。これは主に、売上債権の減少1,954,009千円等による収入があったものの、税金等調整前四半期純損失930,684千円、たな卸資産の増加660,424千円、仕入債務の減少351,696千円、賞与引当金の減少292,122千円、法人税等の支払額254,233千円等があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,738,429千円の収入となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,831,190千円等があったものの、有価証券の売却による収入4,500,000千円等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、603,830千円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額594,449千円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予測につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,141,073	3,462,811
受取手形及び売掛金	4,553,178	2,599,170
有価証券	8,899,371	3,400,011
商品及び製品	1,270,166	1,703,446
仕掛品	32,248	33,071
原材料及び貯蔵品	878,092	1,104,412
繰延税金資産	377,540	693,708
その他	439,252	392,658
貸倒引当金	△5,342	△3,199
流動資産合計	18,585,578	13,386,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,798,534	5,062,516
土地	10,156,156	12,425,398
その他(純額)	2,498,993	2,532,143
有形固定資産合計	17,453,683	20,020,056
無形固定資産		
その他	267,235	255,924
無形固定資産合計	267,235	255,924
投資その他の資産		
投資有価証券	6,090,619	6,216,147
繰延税金資産	6,692	7,475
その他	760,955	659,785
貸倒引当金	△7,185	△3,825
投資その他の資産合計	6,851,081	6,879,582
固定資産合計	24,571,998	27,155,562
資産合計	43,157,576	40,541,650
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,562,883	1,211,187
短期借入金	123,436	114,742
リース債務	47,261	47,981
未払法人税等	365,891	52,568
賞与引当金	589,061	296,939
事業構造改革引当金	18,762	15,984
資産除去債務	147,488	98,400
その他	2,353,231	1,916,378
流動負債合計	5,208,012	3,754,179
固定負債		
長期借入金	2,300,000	2,300,000
リース債務	90,672	93,268
繰延税金負債	2,754,806	2,855,514
退職給付に係る負債	6,310,662	6,229,714
資産除去債務	71,024	71,753
役員退職慰労未払金	57,653	10,551
その他	629,663	585,995
固定負債合計	12,214,480	12,146,795
負債合計	17,422,493	15,900,975

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	8,142,885	8,145,354
利益剰余金	10,056,072	8,739,270
自己株式	△182,509	△172,633
株主資本合計	25,485,851	24,181,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,772,259	1,906,952
退職給付に係る調整累計額	△1,523,027	△1,447,671
その他の包括利益累計額合計	249,232	459,282
純資産合計	25,735,083	24,640,675
負債純資産合計	43,157,576	40,541,650

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,951,653	6,751,715
売上原価	4,389,158	4,321,684
売上総利益	2,562,495	2,430,031
販売費及び一般管理費	3,282,505	3,310,351
営業損失(△)	△720,010	△880,320
営業外収益		
受取利息	90	1,009
受取配当金	11,943	19,362
その他	10,661	14,803
営業外収益合計	22,695	35,174
営業外費用		
支払利息	5,908	2,748
支払手数料	750	—
貸倒引当金繰入額	23	6
その他	141	5,207
営業外費用合計	6,821	7,961
経常損失(△)	△704,136	△853,107
特別利益		
固定資産売却益	250	—
資産除去債務履行差額	1,664	2,069
特別利益合計	1,914	2,069
特別損失		
固定資産除却損	374	5,669
固定資産売却損	—	1,631
減損損失	10,492	893
投資有価証券評価損	—	71,452
特別損失合計	10,867	79,645
税金等調整前四半期純損失(△)	△713,089	△930,684
法人税、住民税及び事業税	13,301	12,864
法人税等調整額	△207,525	△308,934
法人税等合計	△194,224	△296,070
四半期純損失(△)	△518,865	△634,614
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△518,865	△634,614
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120,522	134,693
退職給付に係る調整額	44,804	75,356
その他の包括利益合計	△75,718	210,050
四半期包括利益	△594,583	△424,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△594,583	△424,564
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△713,089	△930,684
減価償却費	253,879	245,958
減損損失	10,492	893
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,076	△5,503
賞与引当金の増減額(△は減少)	△312,864	△292,122
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,229	27,666
受取利息及び受取配当金	△12,033	△20,370
支払利息	5,908	2,748
為替差損益(△は益)	—	△42
投資有価証券評価損益(△は益)	—	71,452
有形固定資産除却損	374	5,669
有形固定資産売却損益(△は益)	△250	1,631
事業構造改革引当金の増減額(△は減少)	—	△2,778
売上債権の増減額(△は増加)	1,645,741	1,954,009
たな卸資産の増減額(△は増加)	△350,898	△660,424
仕入債務の増減額(△は減少)	△347,434	△351,696
未払消費税等の増減額(△は減少)	△184,450	△186,477
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	—	△47,102
その他	△283,986	△448,235
小計	△291,914	△635,407
利息及び配当金の受取額	54,905	80,041
利息の支払額	△6,066	△2,761
法人税等の支払額	△142,681	△254,233
営業活動によるキャッシュ・フロー	△385,756	△812,360
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	146	300
有価証券の売却による収入	—	4,500,000
有形固定資産の取得による支出	△243,643	△2,831,190
無形固定資産の取得による支出	△25,213	△4,406
投資有価証券の取得による支出	△3,044	△3,120
投融資による支出	△3,164	△17,343
投融資の回収による収入	1,958	127,343
資産除去債務の履行による支出	—	△33,155
その他	250	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,709	1,738,429
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△79,212	△8,694
リース債務の返済による支出	△12,278	△13,031
自己株式の純増減額(△は増加)	12,882	12,344
配当金の支払額	△517,575	△594,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	△646,182	△603,830
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,304,647	322,238
現金及び現金同等物の期首残高	2,384,972	3,135,005
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,080,324	3,457,243

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	菓子事業	食品事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	
売上高					
外部顧客への売上高	3,943,097	2,451,160	330,384	227,012	6,951,653
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	41,294	—	41,294
計	3,943,097	2,451,160	371,678	227,012	6,992,948
セグメント利益 又は損失(△)	△433,561	63,719	132,913	22,911	△214,018

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△214,018
全社費用(注)	△505,992
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△720,010

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部の店舗において減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては10,492千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	菓子事業	食品事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	
売上高					
外部顧客への売上高	4,032,513	2,337,312	145,145	236,745	6,751,715
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	3,216	—	3,216
計	4,032,513	2,337,312	148,361	236,745	6,754,931
セグメント利益 又は損失(△)	△483,073	109,594	45,747	19,959	△307,774

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△307,774
全社費用(注)	△572,547
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△880,320

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部の店舗において減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては893千円であります。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、平成29年4月1日付の組織変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「菓子事業」「食品事業」「飲食事業」「不動産賃貸事業」「その他の事業」から、「菓子事業」「食品事業」「不動産賃貸事業」「その他の事業」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。